

令和元年12月31日	
資料提供	
担当課	調査統計課
担当者	渡瀬、谷口
電話番号	073(441)2391

労働力調査 基礎調査票の紛失について

岩出市内において、統計調査員（男性・70歳代）が、労働力調査 基礎調査票1枚を紛失する事案が発生しました、

基礎調査票は、調査世帯の氏名、世帯主との続き柄、出生の年月、仕事の内容等の項目からなっています。

なお、労働力調査は、国の基幹統計調査で、法定受託事務として、都道府県が調査の一部を行っているものです。

1 概要

- (1)紛失が判明した日 令和元年12月31日（火）
- (2)紛失場所 岩出市内
- (3)紛失物 労働力調査 基礎調査票1枚
- (4)記載内容 調査世帯の氏名、世帯主との続き柄、出生の年月、仕事の内容等
- (5)調査票の見本 別紙のとおり

2 経過

- 12月27日（金）
調査員が夕方、調査世帯から封筒へ入れた基礎調査票を回収する。
- 12月30日（月）
調査員が夕方、調査票の整理を行っていたところ、当該調査票1枚が無いことに気付き、自宅内を探したが、発見できなかった。
- 12月31日（火）
調査員から和歌山県調査統計課に報告有り
県調査統計課及び調査員が、改めて自宅を探すとともに、調査票を回収した世帯を訪問し、探したが発見できなかった。
県調査統計課及び調査員が、紛失に係る世帯を訪問し、事案の説明と謝罪を行い、岩出警察署に遺失届を提出した。
県調査統計課から総務省へ状況及び紛失の事案の概要を報告

3 今後の対応

今後、このような紛失事案等が再発しないよう、労働力調査だけでなく、他の統計調査においても、統計調査員に周知徹底を図り、紛失事案等の重大性への認識を高める措置を採って参ります。